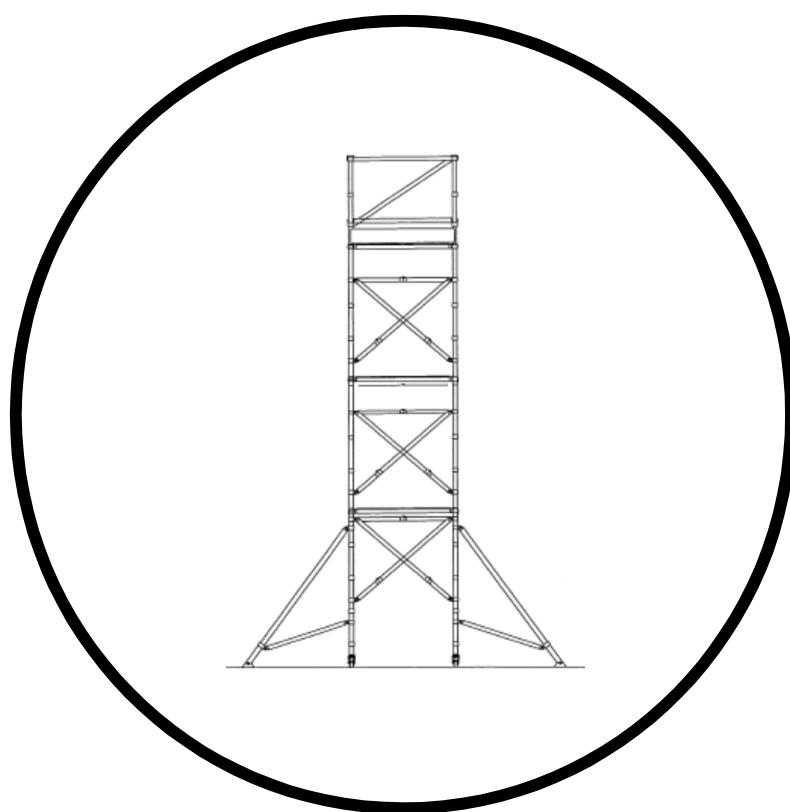


アルミ合金製ローリングタワー  
V X シリーズ  
取扱説明書



エイハン・ジャパン株式会社

 **snorkel**

# ローリングタワー

## VX シリーズ

---

### 重要注意事項

本機を安全に効率よくお使いいただくために、ご使用前には取扱説明書を必ずお読みいただき、使用方法、使用上の注意について十分ご理解の上ご使用ください。

- **タワーの組立・解体は訓練を受け、許可を得た作業員のみが行ってください。**
- **2015年7月1日の労働安全衛生法の改正に伴い、足場の組立、解体、変更に従事する作業員には特別教育の受講が義務付けられました(現に従事する者には猶予措置あり)。  
教育(講習)の詳細等につきましては、各都道府県、建設業労働災害防止協会にお問い合わせください。**
- **高さ 5m 以上の構造の足場の組立作業には足場の組立て作業主任者の選任が必要となります。**

この説明書は常備しておいてください。

ご質問・お問い合わせまたは故障・不備等がありましたら下記までご連絡ください。

---

### お問合せ先

#### エイハン・ジャパン株式会社

東京オフィス : 東京都港区芝浦3-15-2山本ビル3F

TEL 03-5765-6841

関西オフィス : 大阪府摂津市別府 1-18-27

TEL 06-6829-2050

インターネット: <http://www.snorkeljp.com/>

## 目次

---

1. 安全基準及び注意事項 .....	2
2. 各パーツ .....	3
3. 仕様 .....	6
4. 型式別パーツ数量 .....	7
5. 組立て手順 .....	9
6. パーツ別重量一覧表 .....	19


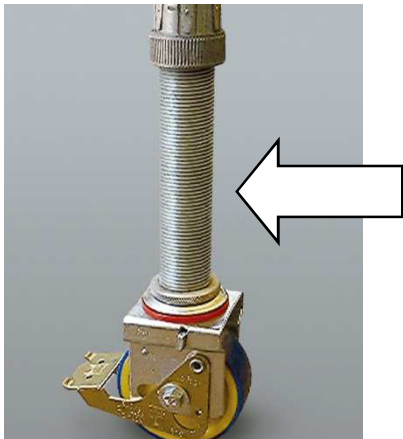
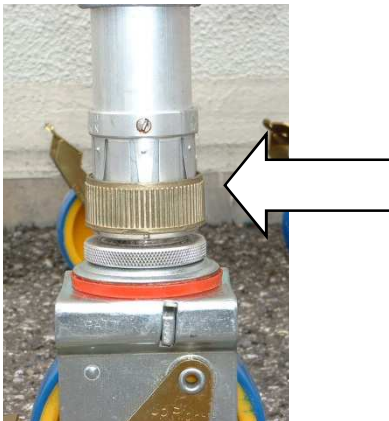
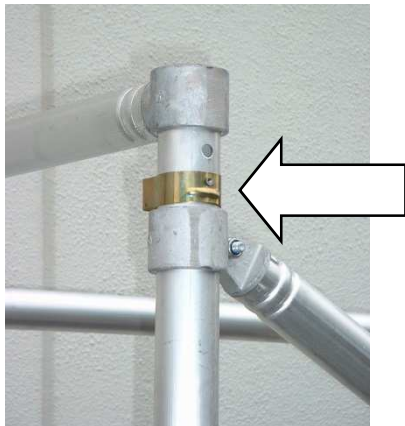
## 1. 安全基準及び注意事項

---

- 1 ローリングタワーを電線から3m以内で使用しないでください。このタワーは電氣的に絶縁されておりません。
- 2 本体ベースが水平でないときは、作業床に上がらないでください。
- 3 手すり枠やブレースに座ったり登ったり立ったりしないでください。
- 4 人や資材が作業床に乗っている時にタワーを移動させないでください。
- 5 キャスターのブレーキは必ずロックしてください。
- 6 ブレースのフックを正しい場所にロックしてください。
- 7 フレームの脱却防止ピンは正しくロックしてください。
- 8 アウトリガーは適切な位置に取り付け、安定を取れる幅で設置してください。
- 9 作業床の最大積載荷重は260kg、作業台自体の保証荷重は680kgです。
- 10 キャスターのブレーキ性能は1個あたり170kgです。
- 11 作業床への昇降は本体枠の内側から行ってください。
- 12 組み立て前に必ず部材の数数を確認し、部材が欠品していないか確認してください。
- 13 タワーを使用する前に次のような損傷が無いかどうか全体を点検してください。不良箇所がある場合は、ローリングタワーを使用せず、修理やパーツ補充をしてください。
  - 溶接部の割れ・リベット、ボルト、ナットの緩みや欠落損傷・パイプのへこみ
  - ロックをする箇所の作動が確実か
- 14 タワーをフローリングや大理石、絨毯等を使った床で使用・運搬する際には床を傷つけないように十分注意してください。必要に応じて養生などの処置をしてください。
- 15 風速10m以上の時は屋外での使用を中止すること。その他労働安全衛生規則を守って作業してください。

## 2. 各パーツ

<p><b>VXベース ;一番下の部分</b></p>	<p><b>エクステンションフレーム ;継ぎ足し枠</b></p>
<p>標準仕様で 900 mm伸縮レッグが内蔵されています。</p> 	
<p><b>ガードレールフレーム ;最上階の手すり枠</b></p>	<p><b>水平ブレース(短い方) ;筋交い</b> <b>斜めブレース(長い方) ;筋交い</b></p>
	
<p><b>プラットフォーム ;床板</b></p>	<p><b>アウトリガー</b></p>
	<p>伸縮します。</p> 

<p><b>トーボード 木製 ;巾木</b></p>	<p><b>トーボード アルミ製 ;巾木</b></p>
<p>この写真はダブルワイド用です。</p> 	<p>この写真はダブルワイド用です。</p> 
<p><b>キャスター</b></p>	<p><b>伸縮レッグ</b></p>
	
<p><b>レッグロック</b></p>	<p><b>フレームロックピン</b></p>
	

## ステアー（階段）

※ダブルワイド用オプションです。  
ステップの数が5段（ベース用）と6段（途中階用）の  
2種類がございます。



### 3. 仕様

---

#### シングルワイドタイプ (幅: 680mm)

長さ=1,300mm

長さ=1,910mm

段数	最大床高	型式	型式
1	1,980 mm	VXSW4F1	VXSW6F1
2	3,640 mm	VXSW4F2	VXSW6F2
3	5,300 mm	VXSW4F3	VXSW6F3
4	6,960 mm	VXSW4F4	VXSW6F4
5	8,620 mm		VXSW6F5

#### ダブルワイドタイプ (幅: 1,290mm)

長さ=1,300mm

長さ=1,910mm

段数	最大床高	型式	型式
1	1,980 mm	VXDW4F1	VXDW6F1
2	3,640 mm	VXDW4F2	VXDW6F2
3	5,300 mm	VXDW4F3	VXDW6F3
4	6,960 mm	VXDW4F4	VXDW6F4
5	8,620 mm	VXDW4F5	VXDW6F5
6	10,280 mm		VXDW6F6
7	11,940 mm		VXDW6F7



#### 4. 型式別パーツ数量

シングルワイド VXSW4F				
プラットフォーム寸法 長さ1,300mm×幅680mm				
パーツ名称	1段	2段	3段	4段
VXSW4Fベース	1	1	1	1
SWエクステンションフレーム		2	4	6
SWガードレールフレーム	2	2	2	2
4F水平ブレース	6	7	8	9
4F斜めブレース	1	3	5	7
4Fプラットフォーム	1	2	3	4
アウトリガー	4	4	4	4
5インチキャスター	4	4	4	4
トーボード 4FSW	1	1	1	1

シングルワイド VXSW6F					
プラットフォーム寸法 長さ1,910mm×幅680mm					
パーツ名称	1段	2段	3段	4段	5段
VXSW6Fベース	1	1	1	1	1
SWエクステンションフレーム		2	4	6	8
SWガードレールフレーム	2	2	2	2	2
6F水平ブレース	6	7	8	9	10
6F斜めブレース	1	3	5	7	9
6Fプラットフォーム	1	2	3	4	5
アウトリガー	4	4	4	4	4
5インチキャスター	4	4	4	4	4
トーボード 6FSW	1	1	1	1	1

<b>ダブルワイド VXDW4F</b>					
<b>プラットフォーム寸法 長さ1,300mm×幅1,290mm</b>					
パーツ名称	1段	2段	3段	4段	5段
VXDW4Fベース	1	1	1	1	1
DWエクステンションフレーム		2	4	6	8
DWガードレールフレーム	2	2	2	2	2
4F水平ブレース	6	8	10	12	14
4F斜めブレース	1	5	9	13	17
4Fプラットフォーム	2	3	4	5	6
アウトリガー			4	4	4
5インチキャスター	4	4	4	4	4
トーボード 4FDW	1	1	1	1	1

<b>ダブルワイド VXDW6F</b>							
<b>プラットフォーム寸法 長さ1,910mm×幅1,290mm</b>							
パーツ名称	1段	2段	3段	4段	5段	6段	7段
VXDW6Fベース	1	1	1	1	1	1	1
DWエクステンションフレーム		2	4	6	8	10	12
DWガードレールフレーム	2	2	2	2	2	2	2
6F水平ブレース	6	8	10	12	14	16	18
6F斜めブレース	1	5	9	13	17	21	25
6Fプラットフォーム	2	3	4	5	6	7	8
アウトリガー			4	4	4	4	4
5インチキャスター	4	4	4	4	4	4	4
トーボード 6FDW	1	1	1	1	1	1	1

## 5. 組立て手順

### キャスターのベースへの取り付け

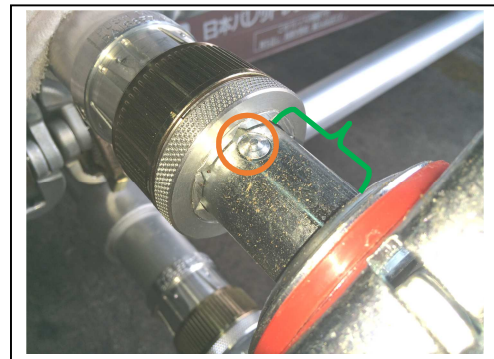
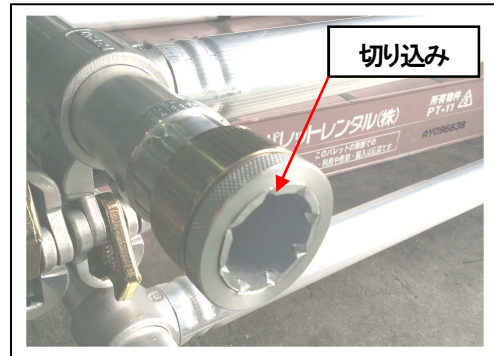
※ キャスターを挿し込む、レッグ側の挿入口を見ると、右の写真のように、クサビ型の切り込みを設けています。

この切り込みの一つにキャスター側のボタン○を合わせ、キャスターをガイガイと押し込んでください。

写真の } の部分が全てレッグの中に収まりますと取り付け完了です。

ボタンの内部にはスプリングが入っており、スプリングの復元力で、ボタンがレッグの内側を押し出すことで、抜け留めとなります。

キャスターが入りにくい場合は、プラスチックハンマー等、適宜工具を用いてください。

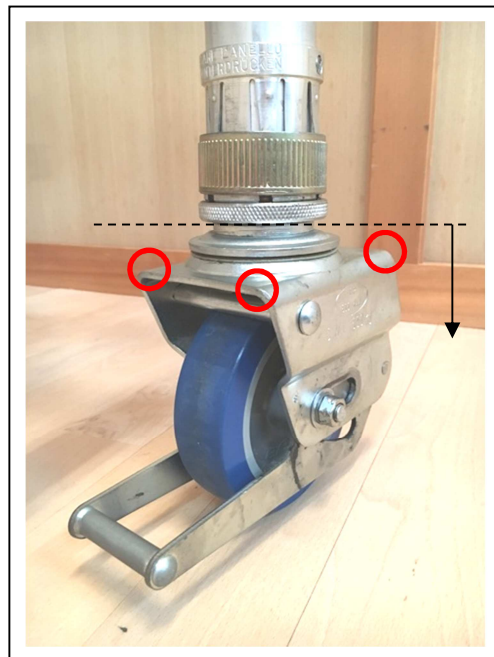


### キャスターの交換

※ 経年劣化等でキャスターの交換が必要な場合、ベースを少し持ち上げるか、寝かす等して、キャスターのカバーである写真の○の箇所をハンマーで軽く叩いて行ってください。

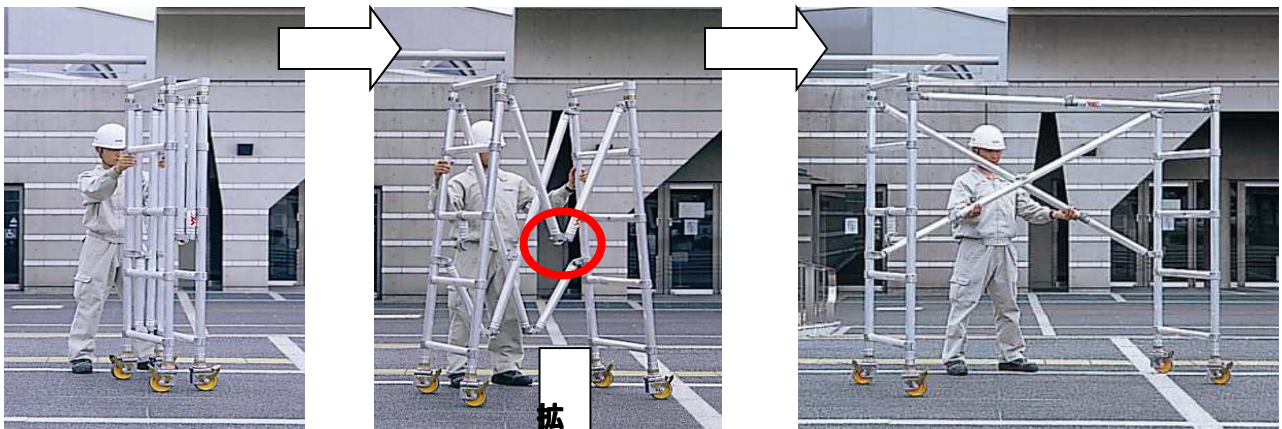
図の ----- の箇所です。徐々にキャスターが抜けて行き分離されます。

※ キャスターが完全に外れたら、上記の取り付け手順に従って、新しいものを取り付けてください。



## ベースの組立て

- 1) VXベースを設置場所に移動しフックまたはベルトを外して左右に開脚させます。

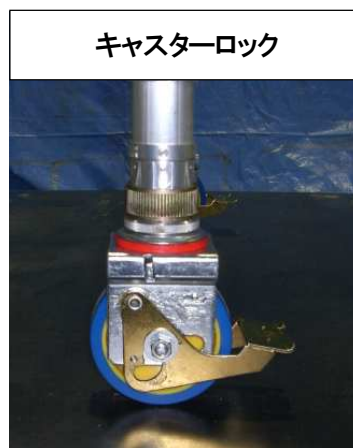


### 【注意】

ベースにある折りたたみブレースが完全にロックされるまで確実に広げてください。  
ヒンジに指を挟まれないように注意してください。

## キャスターのロック

- 2) キャスターをロックし、ブレーキをしっかりとかけてください。

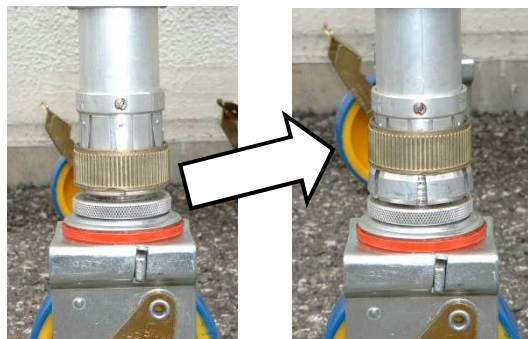
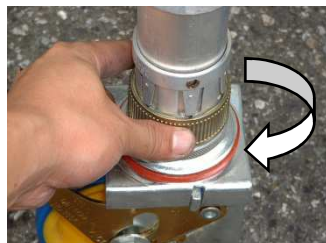


### 【注意】

ペダルが完全に降りるまで踏みつけてください。

- 3) ベースの設置場所が斜面または段差上である場合はレッグロックを解放し、伸縮レッグを伸ばしベースを水平に設置してください。

- ① レッグロックをひねりながら上へスライドさせます。



- ② 必要な長さだけ伸縮レッグを出し、再度レッグロックをひねりながら下げてロックします。





## アウトリガーの設置

- 4) アウトリガーをベース部の縦パイプに取り付けます。

### 【注意】

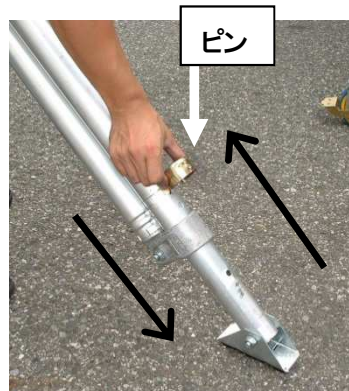
アウトリガーが必要な段数は以下の通りです。  
シングルワイドタイプ……2段以上  
ダブルワイドタイプ……3段以上

### 【注意】

アウトリガーはベースがしっかりと安定するように十分な幅にセットしてください。



先端にある金色のピンを外して長さの調整をしてください。5段階で調整が可能です。



## プラットフォームの設置

- 5) VX ベースの最上部へプラットフォームをセットします。(プラットフォームはベースの最上段以外にも取付け可能です。)



- 6) プラットフォーム取付け後、飛散防止のため必ずロックを掛けてください。(右写真参照)



### エクステンションの設置

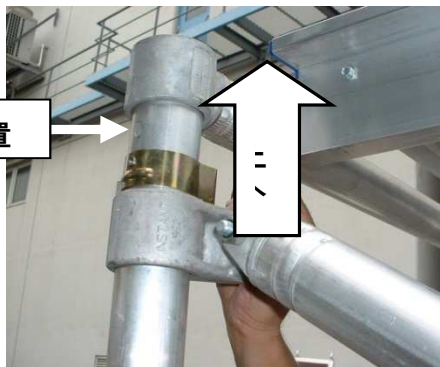
- 7) エクステンションフレームを取り付けます。



### ロックピンをはめる

- フレームを差し込んだ後、脱却防止のため金色のロックピンを下の穴位置から上の穴位置へ動かしロックさせます。(右写真参照)

穴位置



### ブレースの組付け

- 8) ブレースをフレームにセットする前に必ずブレースのロックを下の写真のように解除しておいてください。



ロック解除状態



ロックした状態

- 9) 2枚のエクステンションフレームを取り付け後、斜めブレースを使いフレームを固定させます。

(右写真はシングルワイドタイプの場合です。)

**【注意】**

斜めブレースのセット本数は以下の通りです。  
シングルワイドタイプ……片側に2本  
ダブルワイドタイプ……両側に2本ずつ計4本



- 10) 水平ブレースをエクステンションフレームにセットします。

(右写真はシングルワイドタイプの場合です。)

**【注意】**

水平ブレースのセット本数は以下の通りです。  
シングルワイドタイプ……片側に1本  
ダブルワイドタイプ……両側に1本ずつ計2本



- 11) 2段目以降の組立ては、フレーム→プラットフォーム→ブレース の順番でセットしていきます。

**最上段の組立て**

- 12) ガードレールフレームをセットします。

- フレームを差し込んだ後は、必ず脱却防止のため金色のロックピンを下の穴位置から上の穴位置へ動かしロックさせてください。





13) プラットフォームをセットします。

- プラットフォーム取付け後は、飛散防止のため必ずロックを掛けてください。



14) 水平ブレースを6本セットします。

15) 斜めブレースを1本セットします。

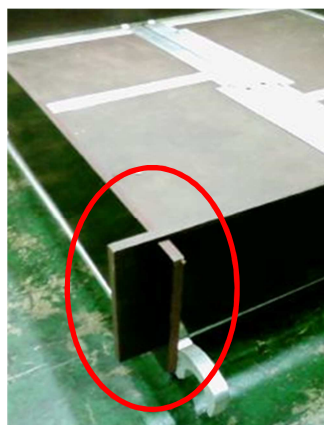
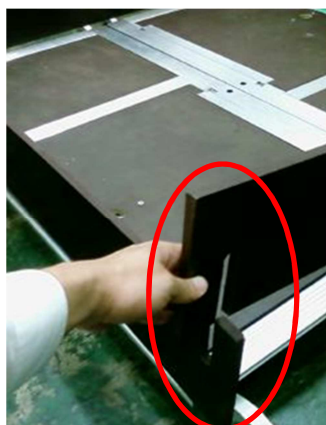


## トーボードの取付け

- 16) プラットフォームにトーボードを取り付けます。  
木製とアルミ製で取付け方法が異なります。

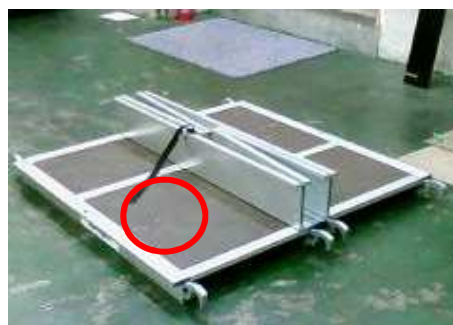
### 木製の場合

- 長手方向(長さ方向)のトーボードに付いているパイプをプラットフォームの穴に差し込みます。この際、金具が付いている方を内側にしてください。
- 短手方向のトーボードにある溝と長手方向のトーボードの溝を合わせて4枚を固定させたら完成です。

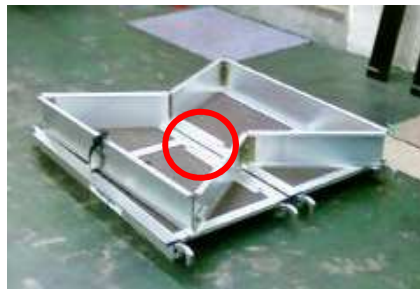


### アルミ製の場合

- 固定ベルトを外し、プラットフォームの上でトーボードを開きます。ある程度開くまでは、右写真の赤く囲ったあたりに立って開く作業を行ってください。



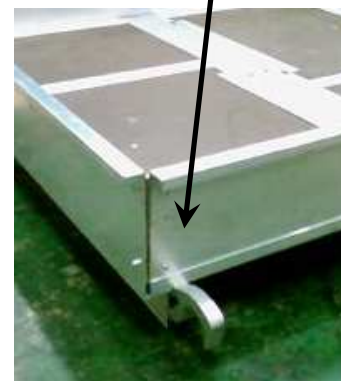
- 人が入れるくらいトーボードが開いたら、枠の中に立ち、開く作業を行ってください。



- トーボードの短手方向(幅方向)には、取り付けフックが付いている側と付いていない側があります。トーボードを完全に開いたら、フックが付いていない側に立ちます。



フックが付いている側



フックが付いていない側

- フックが付いていない側のトーボードはL字になっているので、プラットフォームの下へしっかりと押し込み隙間がないようにセットします。



セット前



セット後

- フックが付いている側のトーボードは右写真のように外側に開きます。同じくプラットフォームの下側に押し込みます。



- プラットフォームの下へしっかりと押し込み、隙間がないようにセットできたら、フックを降ろし固定させます。固定されていることが確認できたら完成です。



セット前



セット後

## 6. パーツ別重量一覧表

	パーツNo.	品名	重量(kg)
1	9833	VX-SW4Fベース	27.55
2	9834	VX-DW4Fベース	33.8
3	9835	VX-SW6Fベース	28.6
4	9836	VX-DW6Fベース	35.45
5	99124-00	SWエクステンションフレーム1660	5.7
6	270-00	SWガードレールフレーム	4.2
7	99144-00	DWエクステンションフレーム1660	7.15
8	470	DWガードレールフレーム	5.3
9	1509	4F水平(水平)ブレース	1.35
10	9268	4Fダイアゴナル(斜め)ブレース	1.45
11	46092	4Fプラットフォーム	9.55
12	223	6F水平(水平)ブレース	1.7
13	364	6Fダイアゴナル(斜め)ブレース	1.8
14	46093	6Fプラットフォーム	12.9
15	9030-01	アウトリガー 伸縮なし	3.8
16	50430	アウトリガー 伸縮あり	4.8
17	5061	5インチキャスター	2.35
18	46271	トーボード4FSW・木製	5.8
19	46272	トーボード4FDW・木製	7.85
20	9606	トーボード6FSW・木製	7
21	9616	トーボード6FDW・木製	8.8
22	9618	トーボード8FDW・木製	10.15
23	E10-09	トーボード4FSW・アルミ製	6.1
24	E10-44	トーボード4FDW・アルミ製	7.7
25	51306	トーボード6FSW・アルミ製	8
26	51316	トーボード6FDW・アルミ製	9.6
27	50517	レッグ 300mm	0.65
28	50204	レッグ 600mm	1
29	50121	レッグ 900mm	1.45

memo

memo

memo





**エイハン・ジャパン株式会社**

東京オフィス : 東京都港区芝浦 3-15-2 山本ビル 3F

TEL : 03-5765-6841

関西オフィス : 大阪府摂津市別府 1-18-27

TEL : 06-6829-2050

<http://www.snorkeljp.com>